

「令和6年度北いわて生成AI活用人材育成業務」企画提案募集に係る質問への回答

岩手県ふるさと振興部県北・沿岸振興室

資料名称	該当箇所	質問	回答
1 企画提案実施要領、プロポーザル参加資格確認申請書	企画提案実施要領2ページ 3 プロポーザル資格者の資格に関する事項	参加資格について、企画提案実施要領では「(1) 本業務の実施について、県の要求に応じて即時に対応できる体制を整えていること。」、プロポーザル参加資格確認申請書では「(1) 岩手県内に本社、支社、営業所又はこれに類する事業拠点を有する者で、本業務の実施について、県の要求に応じて即時に対応できる体制を整えていること。」となっているがどちらが正しいかご教示いただけますでしょうか。	企画提案実施要領に記載している「(1) 本業務の実施について、県の要求に応じて即時に対応できる体制を整えていること。」が正しい記載です。訂正して、お詫びいたします。 ※ 2024年7月12日、修正したプロポーザル参加資格確認申請書のファイルを再公開済み
2 企画提案実施要領、団体概要・業務実績書	企画提案実施要領4ページ 4 プロポーザル手続等に関する事項 (4) 参加資格の確認	企画提案実施要領の4ページに参加資格確認申請書類(様式1-3)の記載内容として「過去3年間の主なDX関連研修や能力開発研修等の実績」という記載があります。 この能力開発研修等の実績には、DX関連以外の例えば、地域づくりコーディネーターのための研修会運営なども含まれますでしょうか？	「能力開発研修等の実績」は、民間企業職員等を対象とした、いわゆる「ビジネススキル」向上を目的とした研修の実績を対象とします。
3 業務仕様書	業務仕様書4ページ 3 契約に関する条件等 (1) 再委託等の制限	業務仕様書の4ページに再委託等の制限についての記載がありますが、講師の再委託は可能でしょうか？またこの講師にカリキュラムの検討を依頼することは可能でしょうか？もちろん、この他の業務全般は元請け受託者が行うことが前提です。	仕様書に示す条件等を満たす範囲で、講師及びカリキュラム検討を再委託(依頼)することは可能です。
4 業務仕様書	業務仕様書2ページ 1 業務の概要 (2) 目的	業務仕様書の2ページにアウトカムについての記載がありますが、具体的に「北いわてにおいて生成AIを導入した事業者数」をどのように把握する予定でしょうか？ また、そのアウトカムに目標値の設定はありますか？ なお、事業者として全社的な本格導入が必須なのか、従業員が業務に部分的に取り入れてみたレベルも導入としてカウントするのか、基準のようなものはありますか？	研修受講者に対する「受講後アンケート」等を実施することにより把握することを想定しています。 アウトカムの目標値は、3社です。 事業者として全社的な本格導入は必須ではありません。従業員が独自に利用している場合(いわゆる「シャドーIT」)を除き、組織的な承認のもとで一部の従業員が業務に試験的に取り入れるレベルを含みます。
5 業務仕様書	業務仕様書2ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施 ア 受講者のレベルに応じたカリキュラム	業務仕様書の2ページに入門者と初級者の区分についての記載がありますが、入門者向けのカリキュラムを受講した方が、初級者向けのカリキュラムを受けることは問題ないでしょうか。	入門者向けのカリキュラムを受講した方が、初級者向けのカリキュラムを受けることは問題ありません。
6 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施 イ 講義及び演習の実施	業務仕様書の3ページに演習についての記載がありますが、ノートパソコン等の貸し出しは行わず、参加者にノートパソコンの持参とGoogleアカウント等の事前取得を求めることは可能でしょうか？	ノートパソコン等の貸し出しは行わず、参加者にノートパソコンの持参とGoogleアカウント等の事前取得を求めることは可能です。
7 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施	PC端末、無線環境などは受講生側での準備となりますでしょうか。	※ 回答6をご参照ください。
8 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施	講義回数4回とございますが1回あたりの時間は何時間の想定でしょうか。	1回あたり2~3時間程度の想定です。
9 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (2) 研修受講者への情報提供 ア DX支援情報の提供	DX推進支援の情報とございますが他の自治体のDX事例の紹介含む実例のご紹介の認識で合ってますでしょうか。また、どこまで細かい情報をお伝えすべきか(度の粒度の資料を準備すべきか)ご教授くださると幸いです。	北いわての中小企業等が利用可能な公的支援制度(相談支援、補助金等)の整理・紹介が想定業務です。 情報の粒度は、少なくとも制度の概要・窓口連絡先の整理を必要とします。
10 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (2) 研修受講者への情報提供 ア DX支援情報の提供	補助金活用の勧奨とございますが研修の合間で補助金のご紹介はさむようなイメージでしょうか。勧奨というキーワードに対するある程度の工数イメージをご教授ください。	研修の合間・最後等において、補助金の説明を行っていただきます(単なる紹介ではなく、利用イメージを含めた紹介)。
11 業務仕様書	業務仕様書3ページ 2 業務の内容 (2) 研修受講者への情報提供 イ 希望者への個別相談	相談時間、期間、方法、手段はどのような想定でおりますでしょうか。チャットツールを使用するようなイメージでしょうか。	対面/オンラインミーティング/チャットツールなど、方法等については企画提案者の提案を求めます。
12 企画提案実施要領	企画提案実施要領2ページ 3 プロポーザル資格者の資格に関する事項	(1) 本業務の実施について、県の要求に応じて即時に対応できる体制を整えていること。 即時に対応できる体制とは、どの程度の対応が期待されているか、具体例があればご教示いただけますと幸いです。	本業務において即時に対応できる体制とは、県からの質問等に対して、原則として3営業日以内に返答できる体制を期待します。
13 業務仕様書	業務仕様書2ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施	研修の実施会場の賃料は受託者負担を想定しておいた方がよいでしょうか？	研修の実施会場の賃料は、受託者負担となります。
14 業務仕様書	業務仕様書2ページ 2 業務の内容 (1) 対話型生成AIをテーマとする研修の実施	研修の参加者の集客についても、受託者の対応になりますでしょうか？	委託者から関係自治体等への周知依頼など、協力可能な対応は行いますが、受託者の対応となります。